

平均C値 0.29 を実現した住まいづくり
全国トップクラスの気密性能

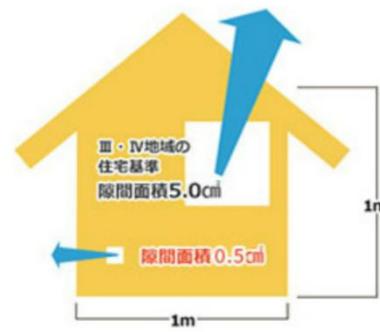
注文住宅を手がけるハウスメーカーのヤマト住建株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役:河本 佳樹、以下「ヤマト住建」)は、2024年度に施工した住宅の平均C値(隙間相当面積)が $0.29\text{cm}^2/\text{m}^2$ であることを発表します。C値0.5以下は北海道などの寒冷地基準を満たす水準であり、当社の住宅は全国的に見ても非常に高い気密性能を有しています。

2024年度 ヤマト住建の気密性実績報告

平均C値 **0.29**

C値**0.1**以下達成 **177棟**

(2024年度 建築実績1075棟)



ヤマト住建の住宅は
隙間相当面積 C値
 $0.5\text{cm}^2/\text{m}^2$ 以下を
基準としています。

※商品、プランにより異なる場合がございます。
※一部、気密測定対象外商品がございます。

■高水準の気密性能とその背景



(気密測定の様子)

ヤマト住建が2024年度に施工した1,075棟の平均C値(隙間相当面積)は $0.29\text{cm}^2/\text{m}^2$ でした。そのうち、 $0.1\text{cm}^2/\text{m}^2$ 以下を達成した住宅は177棟にのびります。これらの数値は、第三者機関による気密測定で実際に計測されたものであり、全国的にもトップクラスの性能です。また、当社には気密測定技能者が18名在籍し、全棟で測定を行い、その性能を数値としてお客様にお伝えしています。どれほど断熱性能が優れていても、建物に隙間が多ければ冷暖房で快適になった室内の温度はすぐに逃げてしまい、その性能を十分に発揮できません。ヤマト住建では、建物の隙間を徹底的に抑える施工を行い、高い気密性を実現しています。

(断熱・気密に関する詳細: <https://www.yamatojk.co.jp/housemade/house-made-policy/dannetsu>)

■技術と想いが生み出す快適な住まい

高い気密性能は、職人のこだわりと細部への配慮によって支えられています。その現場の様子や職人の想いは、以下のYouTube動画でもご覧いただけます。性能の裏側にある“人の力”を、ぜひ感じてください。

動画URL: <https://www.youtube.com/watch?v=SWe3w40JESo>

高気密・高断熱の住宅は、冷暖房効率が高く室内の温度差が少ないため、光熱費削減や健康的な暮らしにもつながります。ヤマト住建は今後も、性能と住み心地を両立した住宅を全国に提供してまいります。

<会社概要>

企業名: ヤマト住建株式会社(URL: <https://www.yamatojk.co.jp/>)

代表者: 代表取締役 河本 佳樹

所在地: 〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通5丁目1番14号
神戸商工貿易センタービル18階

設立: 1987年11月